

令和6年度学校経営計画

1 目指す学校像

(1) 教育目標 『 たくましく 心豊かに 』

～言語力を向上させ、自分のよさや可能性を最大限に伸ばし、「共生・共育」社会を実現する担い手として自ら考え、判断し、実践できる人を育てる～

(2) 目指す子ども像

- 自ら人とかかわり、思いやりのある子
- 自ら考え、判断し、表現できる子
- 自ら遊び、自ら学習する子
- 自ら心と体を鍛える子
- 人や状況に、しなやかに対応できる子

(3) 目標具現化の柱(中期目標)

【 一人一人が「いきいき」「わくわく」生活し、「しなやか」な心を育む 学校 】

<いきいき> 互いの良さを認め合える、安全で安心な生活のできる学校

<わくわく> 進んで人とかかわり、毎日の授業や生活が充実し、新しい学びのある学校

<しなやか> 関係機関と連携を図りながら、子どもたちの夢の実現をサポートする学校

2 本年度の取組(重点目標はゴシック体)

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標	担当部署
いきいき	互いを認め合う人権感覚を高め、豊かな心を育む指導の充実	・相手の意見を尊重しつつ自分の意見が言える、自他を大切に する教育活動の充実	・幼児児童生徒は、相手の意見を聞けたり自分の意見を言えたりできている。	生徒指導課 各学部
		・互いの考え方の違いを認め合う教員集団づくり	・異なる考えも受け止め、相手を尊重した言動ができている。	全教職員
	安全・安心な生活のための環境・体制づくり	・自分の身は自分で守るための、防災教育、安全教育等の体験的活動実施	・児童生徒は、自分の健康や命を守る方法を理解し行動できている。	保健体育課 生徒指導課
		・教員一人一人の危機管理意識を高め、タイムマネジメントで きる教員集団づくり	・緊急時の初動体制を理解し、迷わず対応ができる。 ・会議の、資料の事前配布、時間短縮が図れ、時間を有効に使い表明した退勤時刻に退勤できている。	保健体育課 生徒指導課 企画会
		・学校経営予算の適正な予算配分と計画的な執行	・学校経営予算の計画的な執行により、12 月末執行率が 80%以上となっている。	事務部
わくわく	一人一人の言語力の獲得と、協働的な学びの授業や生活づくり	・学習会やOJT 等による聴覚障害教育の専門性の向上	・聴覚障害教育の専門性が高まり、専門性を発揮して指導ができている。	自立活動課 研修課 各学部
		・ICT を効果的に活用し、 基礎学力の定着と主体的、対話的で深い学びの授業づくり	・幼児は、ICT を活用した保育を通してことばの理解が深まり、笑顔で楽しいやりとりが増えている。	研修課 情報教育課 各学部

			・児童生徒は、ICT を活用しながら学びが深まり、基礎学力が定着できている。	
		・生活の自立に向け、舎生が主体的に対話をしながら活動する寄宿舎づくり	・舎生が互いの意見を交流させながら行事の話し合いを進めることができる。	寮務部
		・読書活動による言語力向上の基礎づくり	・図書資料の充実や読書環境の整備を図り、子どもの読書習慣づくりを進めることができる。	教務課
し な や か	共生・共育の推進と地域におけるセンタ－的機能の充実	・交流籍交流、学校間交流、地域や生活のモノ・コト・ヒトを生かした交流の充実	・生活経験が広がり、幼児児童生徒の成長を感じることができている。	各学部
		・乳幼児教室、通級指導教室、相談室の切れ目ない支援の充実と積極的な情報発信、ニーズに応じた支援の実施	・在籍園・在籍校や医療機関等と連携を図り、ニーズに応じた支援ができている。 ・訪問支援や研修会等を通して地域への啓発ができている。	支援部
	社会自立に向けた関係機関との連携強化	・個別の教育支援計画や指導計画を活用した指導の充実	・個別の教育支援計画や指導計画、面談記録について教員間で共有し、指導にいかすことができる。	教務課
		・家庭や関係機関との連携の充実	・家庭や関係機関と連携し、自立と社会参加に向けたキャリア教育や必要に応じたケース会議ができている。	各学部
		・自他の良いところ、得意なところを見つけ、自分らしさを知る指導・支援の充実	・自分や友達の良いところ、得意なところと言え、自分らしさに気付ける指導や支援ができている。	小中学部